

教育実践学フォーラム ～学校教育の諸問題と可能性を求めて～

2018年度メインテーマ 『真正の学び』を目指して

第46回テーマ

探究的な学びを促す Researcher-Like Activity の授業づくり

中等教育における数学の授業は、数学の内容（知識）の伝達に重点が置かれがちであり、数学における「活用・探究」の学習経験をもつ生徒はきわめて少ない。数学学習における能動的な探究活動を促し、数学的活動の面白さや楽しさに触れる学習活動の事例として Researcher-Like Activity (RLA) を紹介する。

RLA は、文字通り研究者のような活動という意味で、「研究者の縮図的活動」を基本的なコンセプトとしている。RLA では、生徒自ら課題を設定し、その課題を探究し、探究の結果の発表や相互批評を通して、意欲的な学習にアプローチする。

その具体的な事例として、フィボナッチ数列の周期性を題材とした RLA を紹介する。



と き 平成31年 **3月9日**(土) 14:30～ (受付 14:00～)

ところ **大阪大学中之島センター 5階 講義室 507**

ゲストスピーカー **伊禮三之先生** (仁愛大学人間生活学部子ども教育学科 教授)
青木慎恵先生 (福井県立高志高等学校 教諭)

参加費
無料

お申し込み先・お問い合わせ先

兵庫教育大学学務課連合大学院チーム

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

Tel:0795-44-2068 Fax:0795-44-2269

Mail:office-rendai-r@hyogo-u.ac.jp

詳細

<http://www.office.hyogo-u.ac.jp/jgs/forum/2018/46>

自然災害による開催中止等は、上記ページに掲載いたします。

お申し込み方法

件名を「3/9 フォーラム申込み」とし、次の事項を記入のうえ、メールまたは Fax でお申し込みください。
下の QR コードよりメールを作成できます。



記入項目

- ・氏名 (ふりがな) ・年齢 ・職業
- ・連絡先 (メールアドレスまたは Fax 番号)

お申し込み後、担当から申込受けの連絡をいたしますので、その連絡をもって申込完了となります。(定員100名)